

ユキノシタ

【 *Saxifraga stolonifera* 】

科名 ユキノシタ科

属名 ユキノシタ属

薬効・用途

葉は解熱、解毒、消炎薬として、咳、中耳炎、丹毒、痔、膿腫、吐血、蕁麻疹、湿疹などに用いられる。民間で、新鮮葉を火で焙り、柔らかくして腫物、火傷、凍傷に貼付、また漆かぶれには葉を塩で揉んで貼付するとよいと言われる。一年中採れる山菜として人々に親しまれる。



・花期：5～6月

備考

多年草。本州～九州に分布する。和名は、寒い冬に雪の下になっても枯れないから、ユキノシタと呼ばれるようになった。漢名の虎耳草（コジソウ）は若い葉が虎の耳に似ていることから付いた。両性花。